

地元小学校を対象にした現場見学会を開催 ～建設業界の次世代の担い手確保・育成を目指して！～

H30牛久土浦BP牛久地区改良工事において、未来の建設業の担い手となる小学生を対象に、建設業の魅力や工事の大切さを発信し、工事概要の説明や建設機械体験、セメントを使ったものづくり体験などを通じて、建設業への理解や興味・関心を深めていただくことを目的として、常総国道事務所と（一社）茨城県建設業協会が協力して現場見学会を開催しました。



高所作業車の試乗体験



撮影体験



建設機械の体験



ものづくり体験



アンケート・絵日記

<参加した小学生から>

- ・牛久土浦BPのことがよく分かり、将来完成するのことがとても楽しみ！
- ・色々な機械を体験出来てとても面白かった！
- ・セメントで作る物作りが上手にできて楽しかった！
- ・振動プレートの振動がすごくてびっくりした！

<現場代理人より>

近い将来、牛久土浦BPが完成して通った時には、この現場見学会のことを思い出してもらえた嬉しく思います。そして、この建設業という仕事に少しでも興味を持ってもらって、今回の体験をきっかけに、建設の仕事に携わってくれる子が出てくることを期待します。

2019年11月5日(火) 現場見学会 牛久市立牛久小学校 5年生 72名 先生 3名 計 75名